

長年にわたる努力が認められ

叙勲受章

長年にわたる職務に対する功労や社会貢献をたたえる秋の叙勲などが発令され、市などから推薦した5名が受章されましたので、ご紹介いたします。

旭日双光章



原田 利光 さん
(東祖谷栗枝渡)

昭和58年に旧東祖谷山村議会議員に当選以来、6期23年間の長きにわたり議長や副議長などの要職を歴任し、豊富な経験と優れた指導力を生かし、地域住民の良きパイプ役として地方自治の発展に貢献されました。

瑞宝双光章



松丸 正仁 さん
(池田町佐野)

昭和29年に旧佐馬地村消防団入団以来、消防人として44年の長きにわたり、体験したその豊富な知識と経験を持って、火災水害及びその他の災害発生に際しては、率先垂範常に果敢な行動と卓越した手腕により被害の軽減に努めました。

瑞宝単光章



平石 敏正 さん
(山城町大谷)

昭和42年4月、山城町消防団員を拝命、以来36年の長きにわたり消防業務にひたすら精励し、常に率先垂範して果敢な行動力と卓越した手腕を発揮し地域の防火防災に努め地域の暮らしの安全を守る立役者として尽力しました。

農林水産大臣感謝状

2名の方が農業経営統計調査農家として長年協力し、農林水産大臣より感謝状が贈られました。



嵯峨山 竹志 さん
(三野町太刀野山)



千葉 英明 さん
(三野町芝生)

瑞宝単光章



近藤 正春 さん
(井川町井内西)

昭和46年12月より平成19年11月までの12期36年間、民生・児童委員、また各種役員を歴任し、地域住民の福祉向上に多大の貢献をするなど、その活動は幅広く、住民の良き相談相手・助言者として大きく寄与しました。

旭日単光章



故 藤田 社喜 さん
(山城町信正)

昭和43年に山城町選挙管理委員会委員に選任されて以来、在職22年、その間10年余委員長として選挙の管理執行の重責を果たし、地方自治の発展に貢献されました。藤田さんは平成20年6月に亡くなられ、ご遺族の方に伝達されました。

今月号では市などから推薦しました受章者を掲載しましたが、それ以外の全ての受章者を把握できません。受章者がおられましたら、内閣府への推薦をした方(団体)は市役所秘書広報課までご連絡ください。

こんにちは 人権室です

三好市役所人権室 ☎72-7622

親や兄弟姉妹と一緒に暮らすことができない。
実名を名乗ることができない。
結婚しても子どもを生むことが許されない。
一生療養所から出て暮らすことができない。
死んでも故郷の墓に埋葬してもらえない。

こうした生活を
ハンセン病患者さんは長い間
強いられてきました。
あなたは想像できますか？

皆さんと同じ人間なのに、こんなあたりまえのことができない人たちがいます。『ハンセン病』という病気の人たちです。あやまった国の政策などによって、長い間多くの偏見と差別に苦しんできました。今まで間違えて伝えられてきた病名、そしてその実態が、ようやく正しく伝えられるようになりました。私たちにできること・・・それは、ハンセン病について、正しく知識と理解を持つこと。これが偏見や差別をなくす第一歩です。

暮らしの中の人権について考えて見ましょう。
ハンセン病患者・元患者さん達が受けてきた人権侵害について考えて見ましょう。

【ハンセン病】
1873年にらい菌を発見したノルウェーの医師アルマウエル・ハンセン氏にちなんで、この病名が付けられた。
日本では「らい病」と呼ばれて恐れられ嫌われてきたが、長年の偏見や差別を解消し、正しい認識を持つてほしいという願いから、1996年の「らい予防法」廃止後、ハンセン病と改められた。
ハンセン病はらい菌による慢性的感染症であるが感染力は非常に弱く、結核菌よりも弱い。抵抗力の弱い乳幼児期に、治療を行っていない保菌者とくり返し接触をしなければ感染することはない。もし、発症しても現在の医学では適切な治療を行えば根治が可能であり、重篤な後遺症を残すことも、自らが感染源になることもない。ハンセン病は見た目により歴史的に差別・偏見の対象となった病気であり、かつての日本のハンセン病政策においても大きな問題を残したことで有名な疾患である。



ハンセン病回復者 16人が里帰り
10月25日に、療養所で暮らす県出身のハンセン病回復者を招いた「里帰り交流会」が三好市保健センターで開かれました。
最初に、婦人会による心のこもった手作り料理で昼食のおもてなしが行われました。その後、各種団体の代表者との交流会が行われ、回復者のこれまでの体験の生の声を聞くことができました。
皆さん高齢で大きな悲しみや苦しみを負っているにも関わらず、明るく前向きに生きておられることに驚きました。お話の中で何人の方が「生きてよかった。こんな時代が来るとは思ってもみなかった。」との言葉に、多くの出席者も深い感動のなか、安堵し敬意を払うと共に「生きる」という力をいただくことができました。
1月25日には支援協会主催の人権劇が開催される予定です。



西岡 昌男さん



宇津 省恵さん



横山 輝男さん

法務大臣より感謝状が贈られました
人権擁護委員として活躍されてきた功績を称え、横山輝男さん(池田町)、宇津省恵さん(池田町)、西岡昌男さん(山城町)に法務大臣より感謝状が贈られました。
横山さん、西岡さんは平成11年10月1日より、宇津さんは平成14年10月1日より、地域住民の人権擁護と人権思想の普及活動に尽力されてきました。

新着図書の紹介



【一般書】池田図書館
火村英生に捧げる犯罪
 著者：有栖川有栖
 「とっておきの探偵にきわめつけの謎を」。臨床犯罪学者・火村への挑戦状が予告する犯罪とは。洒脱。諸謎。情熱。驚き。本格推理の旗手の技に酔う。



【児童書】井川図書館
カレーライスおかわり!
 著者：つちだよしはる
 たまねぎコトコト、にんじんコトコト、おいしいカレーになれみんながよろこぶカレーになあれごはんはカレーをいろいろかけて、ごはんがもりもりたべたくなる、おいしいおはなし。

池田図書館

【一般書】 ■引退しない人生／曾野綾子 ■美女いくさ／諸田玲子 ■血の冠／香納諒一 【児童書】 ■ロンド国物語1／エミリー・ロッダ ■マリと子犬の物語／桑原真二 【絵本】 ■たまごさんがね／とよたかずひこ ■ひらがなだいぼうけん／宮下すずか

井川図書館

【一般書】 ■やさしい十二支の木彫り／駒澤聖刀 ■大人のシンプルな庭／主婦と生活社 ■幸せな恋のはじめかた／桜井亜美 【児童書】 ■ねぎぼうずあさたろう その7／飯野和好 ■彩雲物語／雪野紗衣 ■ころわんがよういどん!／間所ひさこ

新着図書は他にもありますので、お問い合わせください。

図書館だより

池田 ☎72-2781 井川 ☎78-4311

1月の行事予定

おはなし会 [池田図書館]
 期日：10日・17日・24日・31日
 時間：午後2時30分～午後3時
 おはなしひろば [井川図書館]
 期日：10日・24日
 時間：午前10時30分～午前11時

1月の休館日

池田図書館 1～3日・5日・12日・19日・26日・27日
 井川図書館 1～5日・12日・18日・19日・26日

1月の巡回配本日程

13日 三野-芝生小(高学年)・芝生小(低学年)
 14日 井川-井内小
 三野-王地小
 15日 山城-政友小・山城総合支所・大野小
 16日 西祖谷-西岡小・櫛生小(団体貸)
 東祖谷-東祖谷郷土文化保存施設
 山城-道の駅大歩危
 27日 池田-川崎小・旧大利郵便局・白地小
 28日 池田-三縄駅・三縄幼稚園・三縄小
 29日 池田-西山小・マナヅル文化ホール・馬路小
 30日 池田-箆蔵幼稚園・萩田商店前・佐野小

市内の方ならどなたでもご利用いただけます。詳しい日程は池田図書館にお問い合わせください。

山城図書室

山城図書室に新刊が入りました。(☎86-1135)

1月の教室開設日

教室名	開設日	場所
ヨーガ月曜コース	5・12・19・26	池田総合体育館
ヨーガ木曜コース	15	池田総合体育館
フラベリックステップアップ	5・19	池田総合体育館
ボクササイズ	19・26	池田総合体育館
一般バドミントン	17・24・31	池田総合体育館
グラウンドゴルフ	14・28	池田総合体育館
肩こり予防&リフレッシュ体操	16	池田総合体育館
民舞	9・23	池田総合体育館

※ 講師の都合で日程が変更になる場合があります。

教室名	開設日	場所
シニア体力アップステーション	14・21・28	池田総合体育館
介護予防	後日お知らせ	池田総合体育館
社交ダンス	10・24	保健センター
キッズ&ジュニアスポーツプログラム		
Jrバレー	5・19・26	池田総合体育館
ヒーロー養成バレー	15・22・29	池田総合体育館
ヒーロー養成野球	17・24	吉野川運動公園
カワイげんきアップ体操教室	17・24・31	池田総合体育館
U-6キッズサッカー	10・17・24・31	池田総合体育館

寒い時期こそ、楽しく身体を動かして、ぽっかぽか! 会員募集中! お気軽にお問い合わせください。
 いけだスポーツクラブ (電話 72-5755)

《お知らせ》
 12月29日～1月3日の間、年末年始のため池田総合体育館ほか、市内の社会体育施設・学校開放施設がご利用になれません。

道の駅大歩危オープン

ラピス大歩危が「道の駅大歩危」として新たに認定されたことを記念した式典が、11月11日に行われました。

ラピス大歩危は石の博物館などを設けた施設として1996年に開館し、来場者の増加を図ろうと、今回道の駅に登録申請しました。



国道に設けられた看板を除幕

祖谷のかずら橋
 架け替え渡り初め

三世代夫婦募集

本年度、国の重要有形民俗文化財である「祖谷のかずら橋」の架け替えを行います。

この完成に伴う竣工式を開催するにあたり、三世代夫婦の渡り初めに参加頂けるご家族一組を募集いたします。なお、応募が多数の場合は抽選とさせていただきますのでご了承下さい。



竣工式開催日程：平成21年2月中旬～下旬
 応募内容：三世代夫婦ご家族一組
 (一世代が三好市内在住であること)
 締め切り：平成21年1月9日

お問い合わせ先
 三好市文化財課 (西祖谷) 電話 87-2611



1月生まれのお子様(1歳～3歳)募集中!

お名前、住所、誕生日、電話番号をご記入のうえ、写真を三好市秘書広報課までお送りください。1月号の締切は12月20日です。

- ★写真はトリミングします。また写真は返却できませんので、ご了承ください。
- ★デジカメ等の場合は、データを秘書広報課まで直接お持ちになるか、Eメール(koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp)でお送りください。

